

PitTouchBiz  
マネーフォワードクラウド勤怠Plus  
設定マニュアル

株式会社マネーフォワード  
マネーフォワード クラウドコンタクトセンター

## 1.勤務地設定

|            |   |
|------------|---|
| 勤務地設定について  | 2 |
| 管理画面での設定方法 | 3 |

## 2.打刻機設定ファイル

|            |   |
|------------|---|
| 設定ファイルについて | 7 |
| クリック打刻設定   | 7 |
| ワンタッチ打刻設定  | 8 |

## 3.設定ファイル書き込み

|                    |   |
|--------------------|---|
| PitTouch Bizへ設定を行う | 9 |
|--------------------|---|

## 4.カード設定確認・変更

|             |    |
|-------------|----|
| 打刻を行うカードの確認 | 19 |
|-------------|----|

## 5.ネットワーク設定

|               |    |
|---------------|----|
| 接続するネットワークの設定 | 21 |
|---------------|----|

## 6.設定変更

|                          |    |
|--------------------------|----|
| PitTouch Biz設定を再度変更する際には | 24 |
|--------------------------|----|

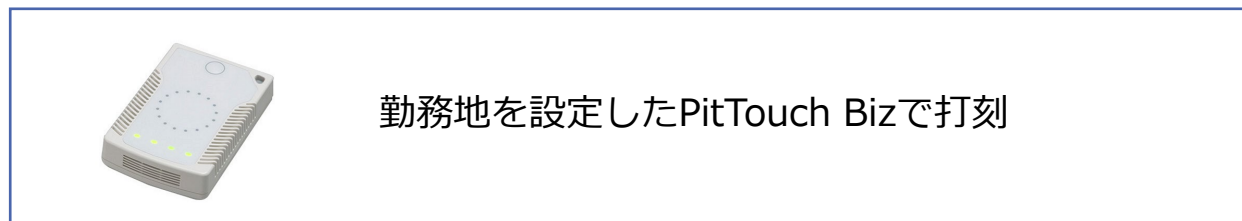
# 1.勤務地設定

## 勤務地設定について

PitTouch Bizに設定する勤務地を管理画面上に登録し、アクセストークンを発行します。ここで作成したアクセストークンをPitTouch Bizに設定することにより、打刻場所の特定が行えるようになります。



PitTouch Bizを設置する拠点を「勤務地」として作成



| 打刻時刻             | 打刻種別 | GPS情報 | 組織 | 勤務地 |
|------------------|------|-------|----|-----|
| 2017/05/01 19:18 | 退勤   |       |    | 本社  |

出勤簿に勤務地が表示される

# 1.勤務地設定

## 管理画面での設定方法

PitTouch Bizに設定する勤務地を設定し、打刻機設定ファイルをダウンロードします。

### (1) 勤務地の設定

マネーフォワードクラウド勤怠Plus管理画面に企業管理者権限でログインし、「設定」メニュー内「勤務地設定」を表示します。

| 勤務地(事業場)名称 | 勤務地(事業場)コード | 勤務地(事業場)略称 | 登録従業員数 | 36協定設定従業員数 |    |     |    |
|------------|-------------|------------|--------|------------|----|-----|----|
| 原宿店        | H002        | 原宿         | 6人     | 0人         | 変更 | 打刻機 | 削除 |
| 品川店        | S003        | 品川         | 5人     | 0人         | 変更 | 打刻機 | 削除 |
| 建築設計       | KN001       | 建築         | 4人     | 0人         | 変更 | 打刻機 | 削除 |
| 新宿店        | S002        | 新宿         | 6人     | 0人         | 変更 | 打刻機 | 削除 |
| 本社         | H001        | 本社         | 57人    | 57人        | 変更 | 打刻機 | 削除 |

「勤務地追加」をクリックします。

| 勤務地(事業場)名称 | 勤務地(事業場)コード | 勤務地(事業場)略称 | 登録従業員数 | 36協定設定従業員数 |    |     |    |
|------------|-------------|------------|--------|------------|----|-----|----|
| 原宿店        | H002        | 原宿         | 6人     | 0人         | 変更 | 打刻機 | 削除 |
| 品川店        | S003        | 品川         | 5人     | 0人         | 変更 | 打刻機 | 削除 |

# 1.勤務地設定

勤務地名称を入力し、「確定」ボタンをクリックします。

勤務地作成

基本情報 従業員 行事 ラベル

勤務地名称 本社

勤務地略称

勤務地コード

備考

確定 キャンセル

## (2) 打刻機設定ファイルのダウンロード

勤務地設定

チュートリアル よくある質問

条件をクリア 勤務地追加

勤務地名称 ▼

本社

変更 打刻機 削除

追加された勤務地の行より「打刻機」ボタンをクリックします。

# 1.勤務地設定

打刻機設定ファイル

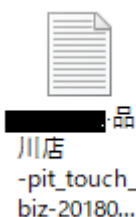
打刻機 PitTouch Biz  
PitTouch Pro2  
PitTouch Biz ← PitTouch Bizを選択

ワンタッチ打刻 ワンタッチ打刻を利用しない } 打刻時の動作を選択

打刻タイプ 休憩/戻り

ダウンロード キャンセル

打刻機の種類より「PitTouch Biz」および打刻の動作を選択し、「ダウンロード」をクリックします。



※ファイル名は

企業ID-勤務地名-pit\_touch\_biz-yyyyymmddhhmmss

です。Yyyyyymmddhhmmssはダウンロードした日時となります。

ダウンロードしたファイルは勤務地のアクセストークンの確認用に使用します。デスクトップなどわかりやすい場所に保存してください。

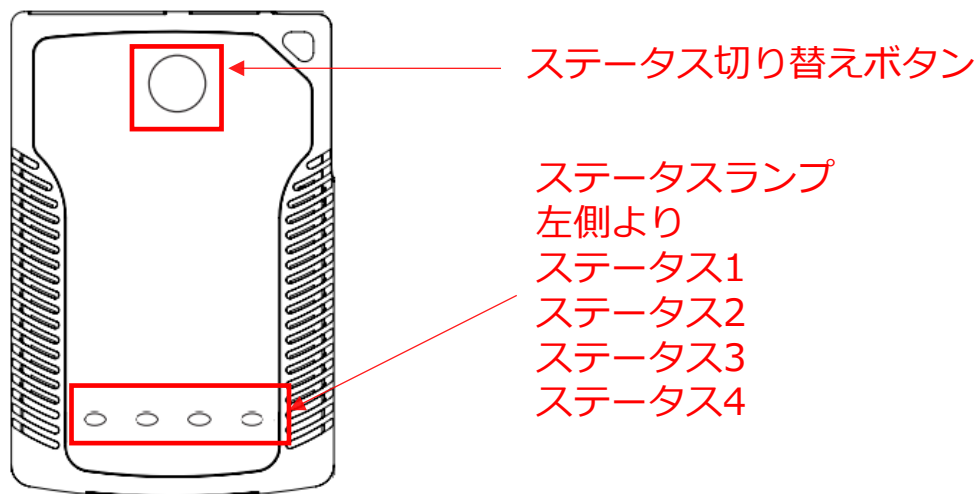


## 2.打刻機設定ファイル

### 設定ファイルについて

PitTouch Bizは設定するアクセストークンにより、動作を選択できます。  
ダウンロードの際に動作を選択してください。

### クリック打刻



クリック打刻では、上部にあるステータス切り替えボタンにより、  
打刻ステータスを変更できます。  
打刻ステータスは以下2パターンから選択できます。

#### 【休憩パターン】

ステータス1：出勤  
ステータス2：退勤  
ステータス3：休憩入  
ステータス4：休憩戻

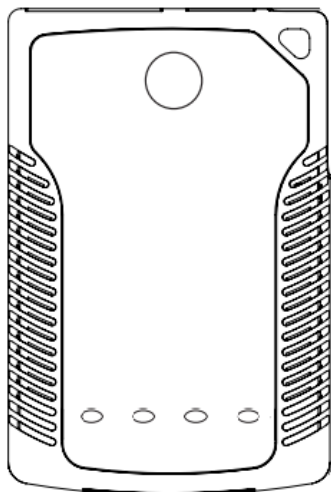
#### 【直行/直帰パターン】

ステータス1：出勤  
ステータス2：退勤  
ステータス3：直帰  
ステータス4：直行

## 2.打刻機設定ファイル

### ワンタッチ打刻

---



ステータス切り替えボタン、ステータスランプの状態に関わらず「出勤」「退勤」をワンタッチで認識

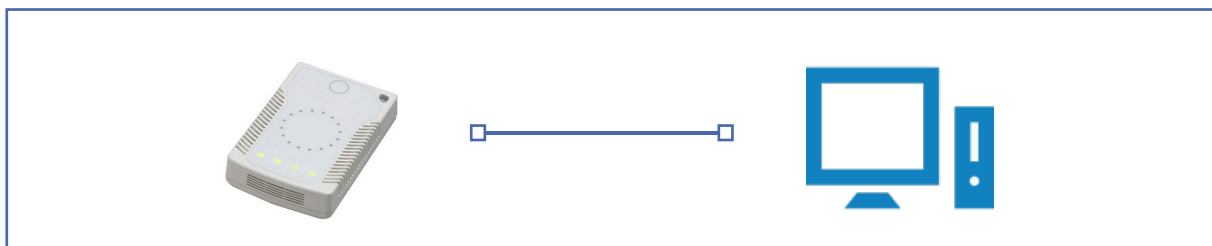
ワンタッチ打刻では、上部にあるステータス切り替えボタンは使用せず、カードをかざすだけでワンタッチで出退勤が行われます。

※出勤打刻の次は退勤打刻となるため、「休憩入/戻」「直行/直帰」の打刻は行えないようになります。

# 3.設定ファイル書き込み

## PitTouch Bizへ設定を行う

①作業用のPCとPitTouch BizをLANケーブルで接続します。



②PitTouch Bizに接続するPCのネットワーク設定をします。

※下記はWindows10の画面で説明しています。

③[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]を開きます。



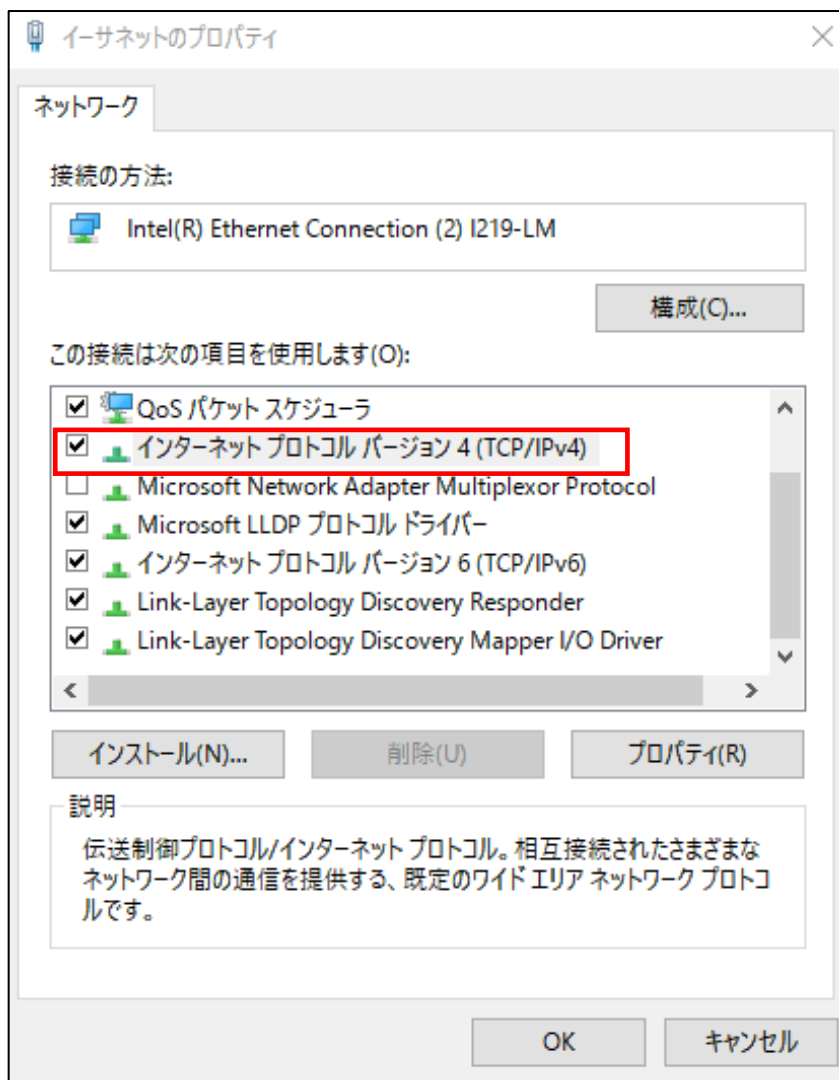
# 3.設定ファイル書き込み

④画面右側にある[イーサネット] をクリックします。  
[イーサネットの状態] というメニューが表示されますので、  
[プロパティ] をクリックします。



### 3.設定ファイル書き込み

⑤[イーサネットのプロパティ]内にある[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]をダブルクリックで開きます。



### 3.設定ファイル書き込み

⑥[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ]にて、以下のように入力します。

インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 10

サブネットマスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ(D): . . .

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): . . .

代替 DNS サーバー(A): . . .

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

**IPアドレス (I) : 192.168.1.10**  
**サブネットマスク (U) : 255.255.255.0**

[OK] をクリックします。

### 3.設定ファイル書き込み

⑦PCとPitTouch BizをLANケーブルで接続し、Internet Explorerで以下アドレスにアクセスします。

<http://192.168.1.2>

IDとパスワードを要求されますので、以下を入力してください。

**ユーザー名 : admin**

**初期パスワード : default**

⑧下記画面が表示されますので、設定パスワードよりパスワードを変更してください。

| 初期設定  |  |
|---|--|
| 本製品をご利用になるためには、以下の設定を入力し、「設定」ボタンを押してください。   |  |
| <b>設定パスワード</b>  |  |
| 設定パスワード   | <input type="password"/> 半角英数字1~16文字の間で設定してください。 |
| 設定パスワード(再入力)  | <input type="password"/> 上と同じ設定パスワードを設定してください。   |
| <b>「設定/再起動」ボタンを押すと、設定値を保存した後、自動的に再起動します。</b>  |  |
| 設定/再起動  |  |
| 設定パスワードを忘れると設定ページを開くことができなくなります。設定パスワードの管理はお客様ご自身で適切に行ってください。<br>パスワードを忘れた場合は、メンテナンスモードで起動し、初期化ボタンを初期化音が鳴るまで(約5秒)押してください。工場出荷時の設定に戻ります。 |  |

※パスワードは半角英数1~16文字で入力してください。

※ユーザー名は変更できません。

### 3.設定ファイル書き込み

⑨設定内容を保存するため、「設定/再起動」ボタンをクリックします。

#### 再起動中

数秒で再起動は完了します。  
下のリンクをクリックして、トップページに戻ってください。  
(15秒後に自動的にトップページを再読み込みします)

[トップページへ](#)

⑩約15秒後に以下ダイアログが表示されますので、下記ユーザー名/パスワードを入力してください。

**ユーザー名 : admin**

**パスワード : ⑧で設定したパスワード**

#### ログイン

http://[http://192.168.1.100](#)  
このサイトへの接続ではプライバシーが保護されません

ユーザー名

パスワード

# 3.設定ファイル書き込み

- ①PitTouch Bizの管理画面が表示されます。  
[機能設定]より [サーバ通信] をクリックします。

**基本設定 サーバアクセス**

ピットタッチ・ビズの基本的な設定を行います。

設定

**【 検出設定 】**

|               |   |   |
|---------------|---|---|
| 検出タイプ         | <input checked="" type="checkbox"/> FeliCa<br><input checked="" type="checkbox"/> MIFARE<br><input type="checkbox"/> Type B | 検出するカードの種類を選択します。   |
| FeliCaシステムコード | 0xFFFF  | 連続ホッピングをする為のFeliCaシステムコード(0-65535または0x0000-0xFFFF)を設定します。   |
| Type B 検出種別   | eLWIS(.Com-ID)  | 検出するType Bカードの種類を選択します。   |
| カード検出動作       | サーバ通信   | オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合の動作を設定します。<br>「サーバ通信」を選択した場合はサーバ応答にしたがって機能実行と結果表示を行います。 |

**【 結果表示設定 】**

|             |           |   |
|-------------|-----------|---|
| 指定カード検出: 音声 | なし        | オプションブロック定義の条件に一致するカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。                            |
| カード検出: 音声   | なし        | オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。 |
| カード検出: ランプ  | なし        | カードを検出後、サーバ通信を行わない場合に表示するランプのパターンを選択します。                              |
| 失敗: 音声      | ユーザ設定音004 | サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に鳴らす音声を選択します。                      |
| 失敗: ランプ     | パターン02    | サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に表示するランプのパターンを選択します。               |

**機能設定**

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

ネットワーク設定

- LANポート設定

ピットタッチ検索設定

- ピットタッチ検索設定

時刻設定

- 時刻設定

**機能設定**

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

# 3.設定ファイル書き込み

⑫[サーバ通信設定 サーバアクセス]の設定画面が表示されます。  
この画面にて、「プライマリサーバURL」と「フォーマット」の入力が  
必要になります。

| サーバ通信設定 サーバアクセス   |  |
|---|--|
| ビットタッチ・ビズがサーバと通信するために必要な設定を行います。                        |  |
| セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。 |  |
| 設定  |  |
| 【サーバ設定】   |  |
| プライマリサーバURL   | <input type="text" value="https://stamp.ak4.jp/api/pittouch/stamps"/><br>プライマリサーバの接続先URLを設定します。HTTPSの使用やポート番号の指定も可能です。ポート番号を指定しない場合、以下の番号を使用します。<br>http利用時:80番 / https利用時:443番<br>例) http://example.com:8080/application_path |
| 認証方法  | <input type="text" value="認証なし"/> <input type="button" value="▼"/> サーバの認証方法を選択します。   |
| 認証ユーザ名  | <input type="text"/> サーバで認証を行うときのユーザ名を設定します。   |
| 認証パスワード   | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する<br><input type="text"/><br>サーバで認証を行うときのパスワードを設定します。<br>パスワードを変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。   |
| 【送信パラメータ設定】   |  |
| 送信メソッド  | <input type="text" value="POST"/> <input type="button" value="▼"/> 送信メソッドを指定します。   |
| フォーマット  | <input type="text" value="tid=[TID]&amp;cid=[CID]&amp;typ=[TYPE]&amp;tim=[TIME]&amp;sts=[STS]&amp;bx=[TX]&amp;tc"/><br>サーバに送信するパラメータのフォーマットを半角512文字以内で設定します。   |
| 値1  | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する<br><input type="text"/><br>フォーマットで指定した[VAL1]に適用する値を設定します。<br>フォーマットへの直接記述を避けたい場合にご利用ください。<br>値1を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。                                    |
| 値2  | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する<br><input type="text"/><br>フォーマットで指定した[VAL2]に適用する値を設定します。<br>フォーマットへの直接記述を避けたい場合にご利用ください。<br>値2を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。                                    |
| 【再送設定】  |  |

「プライマリサーバURL」は以下のURL固定となりますので、入力をしてください。

## ■プライマリサーバURL

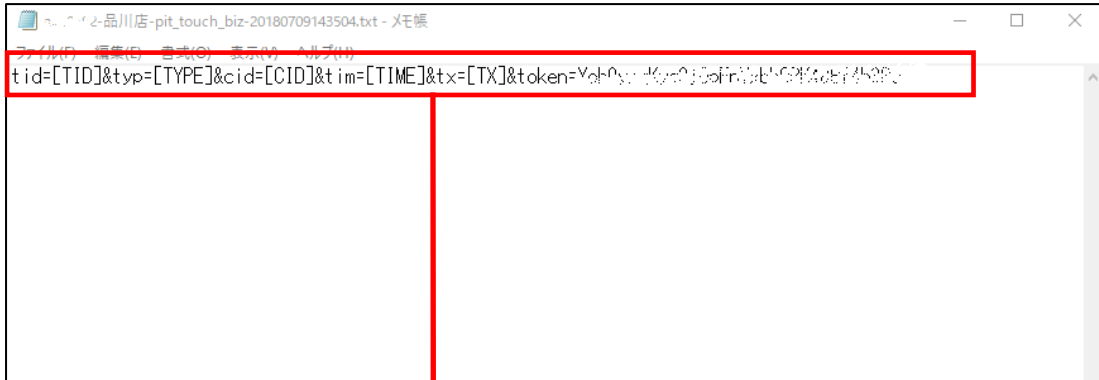
<https://stamp-awj.ak4.jp/api/pittouch/stamps>

※管理画面ログインURLが<https://atnd.ak4.jp/login>の場合には、  
以下がプライマリサーバURLとなります。

<https://stamp.ak4.jp/api/pittouch/stamps>

# 3.設定ファイル書き込み

⑬ [送信パラメータ設定] の「フォーマット」に保存した打刻機設定ファイルの記述を全て貼り付けます。



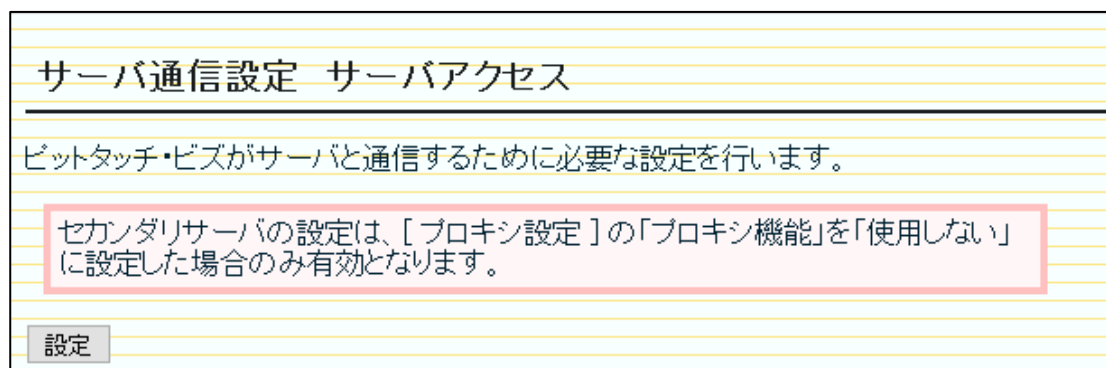
| 【送信パラメータ設定】 |   |
|-------------|---|
| 送信メソッド      | POST <span>送信メソッドを指定します。</span>   |
| フォーマット      | tid=[TID]&cid=[CID]&typ=[TYPE]&tim=[TIME]&sts=[STS]&bx=[TX]&tc <span>サーバに送信するパラメータのフォーマットを半角512文字以内で設定します。</span>                             |
| 値1          | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <span>フォーマットで指定した[VAL1]のフォーマットへの直接記述を避け、値1を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</span> |
| 値2          | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <span>フォーマットで指定した[VAL2]のフォーマットへの直接記述を避け、値2を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</span> |

| サーバ通信設定 サーバアクセス   |   |
|---|---|
| ヒットタッチ・ピズがサーバと通信するために必要な設定を行います。                        |   |
| セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。 |   |
| 設定  |   |
| 【サーバ設定】   |   |
| プライマリサーバURL   | https://stamp.ak4.jp/api/pittouch/stamps <span>プライマリサーバの接続先URLを設定します。HTTPSの使用やポート番号の指定も可能です。ポート番号を指定しない場合、以下の番号を使用します。<br/>http利用時80番 / https利用時443番<br/>例) http://example.com:8080/application_path</span> |
| 認証方法  | 認証なし <span>サーバの認証方法を選択します。</span>   |
| 認証ユーザ名  | <input type="text"/> <span>サーバで認証を行うときのユーザ名を設定します。</span>   |
| 認証パスワード   | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <span>サーバで認証を行うときのパスワードを設定します。<br/>パスワードを変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</span>   |
| 【送信パラメータ設定】   |   |
| 送信メソッド  | POST <span>送信メソッドを指定します。</span>   |
| フォーマット  | tid=[TID]&cid=[CID]&typ=[TYPE]&tim=[TIME]&sts=[STS]&bx=[TX]&tc <span>サーバに送信するパラメータのフォーマットを半角512文字以内で設定します。</span>   |
| 値1  | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <span>フォーマットで指定した[VAL1]に適用する値を設定します。<br/>フォーマットへの直接記述を避けたい場合にご利用ください。<br/>値1を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</span>                             |
| 値2  | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <span>フォーマットで指定した[VAL2]に適用する値を設定します。<br/>フォーマットへの直接記述を避けたい場合にご利用ください。<br/>値2を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</span>                             |
| 【再送設定】  |   |

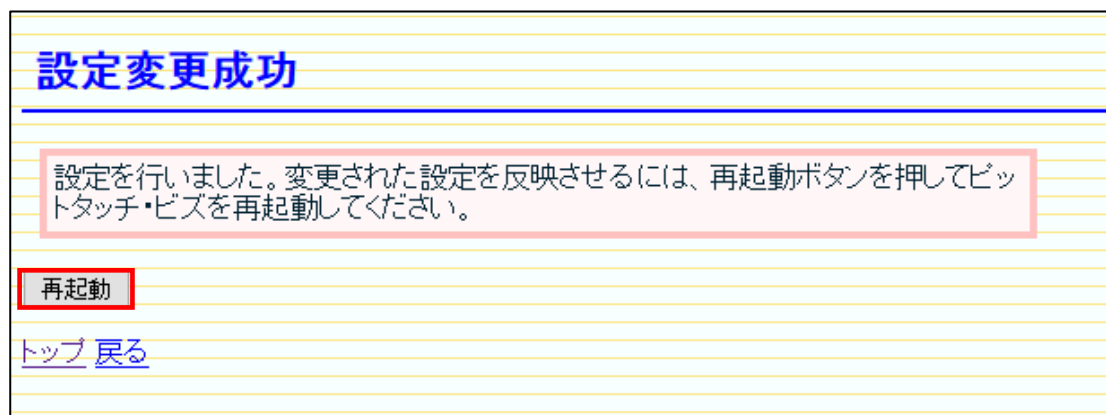
⑭ プライマリサーバURLとフォーマットが設定されていることを確認します。

### 3.設定ファイル書き込み

⑮画面左上にある「設定」ボタンをクリックします。



⑯設定変更成功と表示されたことを確認し、「再起動」をクリックします。



# 4.カード設定確認・変更

## 打刻を行うカードの確認

① [機能設定]より [基本設定] をクリックします。

**基本設定 サーバアクセス**

ビットタッチ・ビズの基本的な設定を行います。

設定

**【 検出設定 】**

|               |  |   |
|---------------|--|---|
| 検出タイプ         | <input checked="" type="checkbox"/> FeliCa<br><input checked="" type="checkbox"/> MFARE<br><input type="checkbox"/> Type B | 検出するカードの種類を選択します。   |
| FeliCaシステムコード | 0xFFFF   | 連続ボーリングをする為のFeliCaシステムコード(0-65535または0x0000-0xFFFF)を設定します。   |
| Type B 検出種別   | eLWIS(.Com-ID)   | 検出するType Bカードの種類を選択します。   |
| カード検出動作       | サーバ通信  | オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合の動作を設定します。<br>「サーバ通信」を選択した場合はサーバ応答にしたがって機能実行と結果表示を行います。 |

**【 結果表示設定 】**

|             |           |   |
|-------------|-----------|---|
| 指定カード検出: 音声 | なし        | オプションブロック定義の条件に一致するカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。                            |
| カード検出: 音声   | なし        | オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。 |
| カード検出: ランプ  | なし        | カードを検出後、サーバ通信を行わない場合に表示するランプのパターンを選択します。                              |
| 失敗: 音声      | ユーザ設定音004 | サーバ通信または非接触との通信において何らかのエラーが発生した場合に鳴らす音声を選択します。                        |
| 失敗: ランプ     | パターン02    | サーバ通信または非接触との通信において何らかのエラーが発生した場合に表示するランプのパターンを選択します。                 |

**機能設定**

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

ネットワーク設定

- LANポート設定

ビットタッチ 検索設定

- ビットタッチ 検索設定

時刻設定

- 時刻設定

**機能設定**

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

# 4.カード設定確認・変更

② [検出タイプ]にて、打刻を行うカード種類を確認します。

マネーフォワード クラウド勤怠Plusでは**FeliCaカード**、**MIFAREカード**での打刻が可能となります。

どちらでも打刻をする場合には、両方のチェックが入っていることをご確認ください。

| 基本設定 サーバアクセス           |   |   |
|------------------------|---|---|
| ビットタッチ・ピズの基本的な設定を行います。 |   |   |
| 設定                     |   |   |
| 【検出設定】                 |   |   |
| 検出タイプ                  | <input checked="" type="checkbox"/> FeliCa<br><input checked="" type="checkbox"/> MIFARE<br><input type="checkbox"/> Type B | 検出するカードの種類を選択します。   |
| FeliCaシステムコード          | 0xFFFF  | 連続ボーリングをする為のFeliCaシステムコード(0-65535または0x0000-0xFFFF)を設定します。   |
| Type B 検出種別            | eLWIS(.Com-ID) ▼  | 検出するType Bカードの種類を選択します。   |
| カード検出動作                | サーバ通信 ▼   | オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合の動作を設定します。<br>「サーバ通信」を選択した場合はサーバ応答にしたがって機能実行と結果表示を行います。 |
| 【結果表示設定】               |   |   |
| 指定カード検出: 音声            | なし ▼  | オプションブロック定義の条件に一致するカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。  |
| カード検出: 音声              | なし ▼  | オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。   |
| カード検出: ランプ             | なし ▼  | カードを検出後、サーバ通信を行わない場合に表示するランプのパターンを選択します。  |
| 失敗: 音声                 | ユーザ設定音004 ▼   | サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に鳴らす音声を選択します。  |
| 失敗: ランプ                | パターン02 ▼  | サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に表示するランプのパターンを選択します。   |

# 5.ネットワーク設定

## 接続するネットワークの設定

①MENUの[ネットワーク設定]より[LANポート設定]をクリックします。  
[IPアドレス取得方法]をPitTouch Bizへ接続するネットワークの設定に  
合わせ、左上の [設定] ボタンをクリックします。

**PitTouch Biz**  
ヒットタッチ・ Biz

Ver.3.10  
端末ID:PZ344738

[現在の動作]  
メンテナンス起動

[現在設定中のモード]  
サーバアクセス

モードを変更する

機能設定

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

ネットワーク設定

- LANポート設定**
- ビットタッチ検索設定
- 時刻設定

### LANポート設定

ネットワークに関する設定を行います。

この設定はネットワーク(LAN)に関する知識が必要です。よくわからない場合は変更しないでください。自動(DHCP)に設定した場合、取得したIPアドレス等を知るにはネットワーク状況を確認してください。

設定

**[LANポート設定]**

|            |                 |  |
|------------|-----------------|--|
| IPアドレス取得方法 | 自動(DHCP) ▾      | LANに接続する際、LAN内にDHCPサーバがある場合は自動DHCPを選択することができます。    |
| IPアドレス     | 192.168.1.2     | ビットタッチ・BizのIPアドレスを設定します。                           |
| サブネットマスク   | 255.255.255.0   | サブネットマスクを設定します。                                    |
| ゲートウェイアドレス | 255.255.255.255 | ゲートウェイアドレスを設定します。                                  |
| プライマリDNS   |                 | プライマリDNSを設定します。IPアドレス取得方法が自動DHCPの場合もこちらの設定が優先されます。 |
| セカンダリDNS   |                 | セカンダリDNSを設定します。IPアドレス取得方法が自動DHCPの場合もこちらの設定が優先されます。 |

② [IPアドレス取得方法]をPitTouch Bizへ接続するネットワークの設定  
に合わせ、左上の [設定] ボタンをクリックします。

- [自動] . . . DHCP設定
- [手動] . . . 固定IPアドレス設定

※手動を選択した場合には、PitTouch Bizに  
設定するIPアドレスやネットワーク情報  
をご設定ください。

# 5.ネットワーク設定

③通信にプロキシを利用している場合には、[サーバ通信（拡張）]をクリック、[プロキシ設定]に入力します。

| サーバ通信設定(拡張) サーバアクセス                                     |   |   |
|---|---|---|
| ビットタッチ・ピズがサーバと通信するための拡張設定を行います。                         |   |   |
| セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。 |   |   |
| 設定  |   |   |
| 【サーバ設定】   |   |   |
| 接続タイムアウト  | <input type="text" value="10"/>                                   | 接続タイムアウトの値を設定します。1～60秒の範囲で設定してください。                             |
| 受信タイムアウト  | <input type="text" value="10"/>                                   | 受信タイムアウトの値を設定します。1～300秒の範囲で設定してください。                            |
| 未対応フォーマット応答受信   | <input type="text" value="結果表示設定に従う"/>                            | サーバから未対応フォーマット応答を受信した場合の動作を設定します。                               |
| 【代理応答設定】  |   |   |
| 音声:ステータス1   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | ステータス1を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                                |
| 音声:ステータス2   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | ステータス2を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                                |
| 音声:ステータス3   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | ステータス3を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                                |
| 音声:ステータス4   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | ステータス4を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                                |
| 音声:拡張ステータス1   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | 拡張ステータス1を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                              |
| 音声:拡張ステータス2   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | 拡張ステータス2を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                              |
| 音声:拡張ステータス3   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | 拡張ステータス3を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                              |
| 音声:拡張ステータス4   | <input type="text" value="ユーザ設定音001"/>                            | 拡張ステータス4を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。                              |
| ランプ:全ステータス共通  | <input type="text" value="パターン01"/>                               | 代理応答を行う際に表示するランプのパターンを選択します。                                    |
| 【プロキシ設定】  |   |   |
| プロキシ機能  | <input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> 使用する | プロキシサーバを使用するかどうかを設定します。   |
| サーバ名  | <input type="text"/>  | プロキシサーバのホスト名またはIPアドレスを設定します。                                    |
| ポート番号   | <input type="text" value="8080"/>                                 | プロキシサーバのポート番号を1～65535の範囲で設定します。                                 |
| 認証方法  | <input type="text" value="認証なし"/>                                 | プロキシサーバの認証方法を選択します。   |
| 認証ユーザ名  | <input type="text"/>  | プロキシサーバで認証を行うときのユーザ名を設定します。                                     |
| 認証パスワード   | <input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する | プロキシサーバで認証を行うときのパスワードを設定します。<br>パスワードを変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。 |

④入力後、左上の[設定]ボタンをクリックします。

# 5.ネットワーク設定

- ⑤MENUの[再起動]に移動します。  
[再起動] ボタンをクリックします。



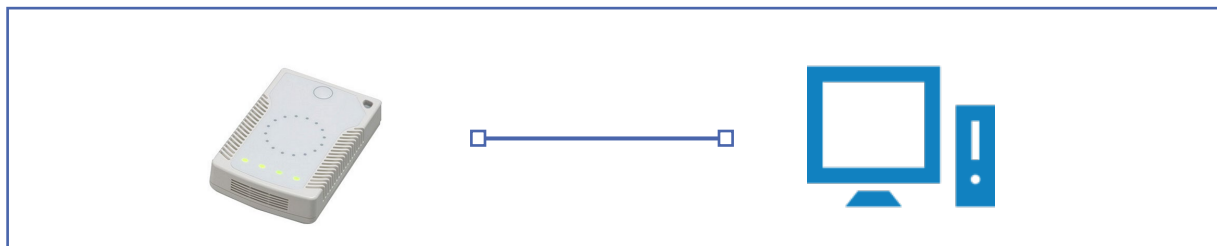
以上でPitTouch Bizの設定は完了です。

PitTouch Bizをネットワークに接続し、打刻をお試ください。

## 6.設定変更

### PitTouch Biz設定を再度変更する際には

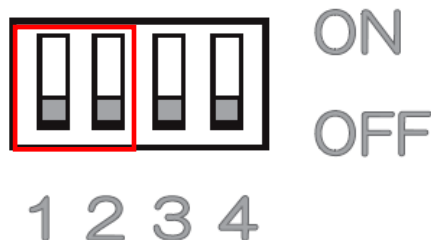
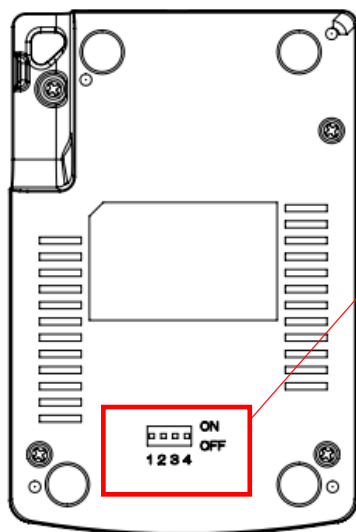
設定が完了したPitTouch Bizに再度勤務地（アクセストークン）を設定する場合、作業用のPCとLANケーブルで接続する必要があります。



「3.設定ファイル書き込み」でPitTouch Bizの [ LAN設定 ] を、接続するネットワークに合わせて設定している場合には、「メンテナンス起動」にて設定を行っていただきます。

### メンテナンス起動

- ①PitTouch Bizの電源を切ります。
- ②本体背面にあるDIPスイッチ1、スイッチ2をONにします。



※DIPスイッチの切り替えは、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。DIPスイッチの設定は、電源を入れてから有効になります。

## 6.設定変更

③本体の電源を入れます。

④PitTouch Bizはメンテナンス起動中は以下のIPアドレスで起動するようになります。

P11を参照し、 PitTouch Bizの管理画面で設定を行ってください。

IPアドレス：192.168.1.2

サブネットマスク：255.255.255.0

ゲートウェイ：192.168.1.1

プライマリDNS：なし

セカンダリDNS：なし

⑤設定完了後、一旦電源を切り、DIPスイッチ1、スイッチ2をOFFに戻してから動作を確認してください。